



## 消毒液が寄贈されました

6月24日(木)、(有)はとぼっぼの坪井代表が役場を訪れ、消毒液(500ml)96個を村長へ寄贈されました。

寄贈された消毒液は村の備蓄として保管され、災害発生時に地区へ配布するなどして活用されます。



## 「社会を明るくする運動」総理大臣、県知事からのメッセージ伝達式



7月2日(金)、むつ下北地区保護司会成田会長と北通3町村の保護司4名が来庁し、内閣総理大臣および青森県知事からのメッセージの伝達式が行われました。

犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深めることを目的とした「社会を明るくする運動」は、毎年7月を強調月間とし「愛のキャラバン」も実施していますが、新型コロナウイルス感染防止の観点から今年度は中止し、メッセージの伝達式のみ行われました。

## 小学生が浄水場を見学

7月9日(金)、佐井小学校の4年生が社会科見学で浄水場を訪問しました。

子どもたちは施設を見学した後、浄水場に関する質問をしたり、浄水場で水をきれいにする前とあとではどのくらい違うのか比べる実験などをして、熱心に学びを深めていました。



花火を受け取った佐井小学校の子どもたち

## 佐井村商工会から子ども達へ花火が贈られました

7月16日(金)、佐井村商工会と商工会青年部が村内小・中学校および保育所を訪問し、手持ち花火を寄贈しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、夏の花火大会が2年連続で中止となってしまったため、おうちで花火を楽しんでもらいたいのと会員の思いから、子どもたちに1セットずつ贈られました。